

会 議 録

1 会議名

令和8年度第3回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主な審議（公開）

(1) あらゆる人が安全・安心に住みたい「牧づくり」について

3 開催日時

令和8年6月17日（水）午後6時30分から午後7時54分まで

4 開催場所

牧区総合事務所 3階301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

・ 委 員：西山会長、清水副会長、飯田委員、池田委員、井上委員、河野委員、
西條委員、羽深委員、宮内委員、横尾委員、和久井委員

・ 事 務 局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、清水市民生活・福祉G長兼教育・
文化G長、小暮地域振興班長、風間副主幹

8 発言の内容

【自主的な審議(1)：あらゆる人が安全・安心に住みたい「牧づくり」について】

■ 説明・グループ討議

・ 事務局より資料 No. 1 による説明後、A・B・Cグループにおいて、地域の強み・弱み、課題、実施可能な施策等について意見交換が行われた。

■ 各グループ発表内容

・ Aグループでは、地域の強みと弱みを整理し、イノシシやクマの出没や草刈り等の人手不足といった課題を共有した。また、水のおいしさや自然環境などの強みや、診療所など生活インフラの重要性を確認した。弱みへの対応としては、まず困りごとにつ

いて1つでも解決策を考えることから始めることで意見がまとまった。その他の自由意見として、デマンドバスの利便性向上やAコープの存続に関する意見があった。

- ・ Bグループでは、資料を基に感想を述べる等、フリートーキング形式で意見交換を行い、地域の強みや弱みを整理した。また、空き家や有害鳥獣、担い手不足などの課題が指摘される一方で、グリーンツーリズムやお試し体験、地域おこし協力隊活動等を参考に、外部との交流や連携を通じた地域の良さを生かした取組が重要なのではないかと認識が深まった。
- ・ Cグループでは、人口減少や高齢化の進行に対する危機感が共有され、担い手不足や若者の減少により集落の維持が困難となっている状況が報告された。また、道路の草刈りの課題が挙げられるとともに、区内飲食店やイベントのPR、水やヨモギ等の地域資源の活用による地域活性化の提案があったほか、若者の交流促進や花植えによる観光拠点の創出も必要なのではないかと意見が挙がった。

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見なし

【その他（連絡事項）】

■ 説明

事務局より以下3点を説明

- ・ 令和8年度4区地域協議会委員合同研修会の集合時間と出席者について
- ・ AI活用による会議録要約方式への移行について
- ・ 次回第4回牧区地域協議会は7月15日（水）18時30分からの開催

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：会議録の取扱い変更について、委員個人の思いや責任ある発言が重視されるべきであり、今回の変更は制度の趣旨と乖離しているのではないのか。
今後は、発言者が表示されないということで良いのか。

→回答：誰が発言したかではなく、どのようなやり取りがあったかを要約して記

録する方式に変更するものであり、発言者は記載されない。

- ・質問／意見：市の全ての会議録が同様の形式に変更されるのか。

→回答：条例により公開が義務付けられている会議は、原則全てこの形式となる。

市議会とは別の法令（地方自治法）に基づくため対象外である。

- ・質問／意見：会議録の要約化により、内容の重みが無くなるのではないか。また、A I の出力には偏りや癖があるため適切に扱う必要がある。

→回答：A I はあくまで作成補助として活用するものであり、最終的には職員が音声やメモをもとに内容を確認し、発言者の意図やニュアンスとのずれがないようにする。今回いただいたご意見は、会議の公開に関する担当課におつなぎする。

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線 142）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください